

# 令和2年度 むなかた子どもの権利相談室 「ハッピークローバー」についてのアンケート結果

対象：宗像市内の小学校・義務教育学校5年生884人  
中学校・義務教育学校2年生862人

実施期間：令和2年12月1日(火)から12月24日(木)

(質問1)あなたは今、悩んだり、困ったりしていることがありますか？

	ある	ない	無回答
全体	30.3%	68.2%	1.3%
小学5年生	27.3%	70.5%	2.0%
中学2年生	33.4%	65.9%	0.6%

全体の3割以上の子どもたちが「悩みがある」と答えていました。

悩みの内容は、例年同様、小学5年生で「友だち」(48.1%)、中学2年生で「勉強」(61.5%)が多くなっていました。

※「ある」と答えた子へ…どんなことで悩んだり、困ったりしていますか？(複数回答可)

	友だちのこと	先生のこと	家族のこと	勉強のこと	習い事のこと	自分のこと	その他	無回答
小学5年生	48.1%	11.6%	11.2%	32.8%	27.0%	33.6%	6.2%	1.7%
中学2年生	41.3%	10.1%	12.2%	61.5%	34.7%	37.5%	7.3%	0.3%

(質問2)あなたが悩んだり、困っているとき、だれに相談しますか？(複数回答可)

	親	先生	きょうだい	友だち	その他	無回答
小学5年生	66.8%	27.0%	16.3%	51.8%	8.7%	5.6%
中学2年生	49.9%	14.8%	16.2%	73.3%	8.2%	5.4%

相談する相手について、小学5年生は「親」(66.8%)、中学2年生は「友だち」(73.3%)という回答が最も多くみられました。年齢が上がるにつれて、「友だち」という存在が、より大きくなることが見受けられます。

(質問3)むなかた子どもの権利相談室「ハッピークローバー」を知っていますか？

	知っている	知らない	無回答
全体	94.8%	3.3%	1.8%
小学5年生	93.9%	3.5%	2.6%
中学2年生	95.8%	3.1%	1.0%

9割以上の子どもたちが「ハッピークローバー」を知っていると回答していました。

令和2年度は、オンラインでの啓発や「お手紙相談ポスト」事業を実施したことで、認知率の向上につながっていると思われます。今後も引き続き、社会情勢に合わせた形で、周知をしていきます。

(質問4)もし悩みがあるときは、ハッピークローバーに相談してみようと思いますか？

	思う	思わない	無回答
全体	54.2%	45.5%	0.3%
小学5年生	57.4%	42.3%	0.3%
中学2年生	50.9%	48.7%	0.3%

約半数の子どもたちが「相談してみようと思う」と回答してくれました。

「相談しようと思わない」という理由については、例年同様「相談できる人がいる・知っている人に相談したい」という回答が多く、子どもたちと顔なじみの関係になることの必要性が、改めて感じられました。

※「思わない」と答えた子へ…どういところだったら相談してみたいと思いますか？

記載内容	小5	中2
相談できる人がいる/知っている人に相談したい	48	66
知らない人に相談したくない	43	46
誰にも相談しない/自分で解決する	21	43
気軽に相談できる	22	38
悩みができたなら相談したい	32	4
秘密を守る/秘密が守られる環境	15	15
信頼できる	9	14
解決してくれる	5	16
相談することがない	6	14
相談することが恥ずかしい/面倒くさい/大げさにしたくない/時間がない	9	8
優しい/親しみやすい	13	6
安心して相談できる	14	4
その他(遊びながら話ができる/同年代で話し合える/土日祝日に相談できる/女性の相談員を指定できる)	5	16

(質問5)あなたは「ハッピークローバー」に相談したことがありますか？

	ある	ない	無回答
全体	5.2%	93.6%	1.0%
小学5年生	7.2%	91.4%	1.4%
中学2年生	3.1%	95.8%	1.0%

相談したことがあると回答した子は、小学5年生では7.2%、中学2年生では3.1%でした。  
相談方法について、小学5年生・中学2年生共に「お手紙相談ポスト」の割合が高くなっていました。今後も、子どもたちの相談を受けとめるため、相談方法について検討を重ねていきます。

※「ある」と答えた子へ

①どんな方法で相談しましたか？(複数回答可)

	家の電話	自分の携帯電話	公衆電話	市役所に会いに行ったとき	お手紙相談ポスト	その他	無回答
小学5年生	12.5%	3.1%	0.0%	1.6%	48.4%	35.9%	3.1%
中学2年生	14.8%	29.6%	7.4%	22.2%	25.9%	0.0%	0.0%

②相談してみて、どうでしたか？

	とてもよかった	まあまあよかった	どちらでもない	あまりよくなかった	よくなかった	無回答
小学5年生	40.6%	25.0%	12.5%	9.4%	7.8%	1.6%
中学2年生	29.6%	33.3%	11.1%	14.8%	11.1%	0.0%

相談しての感想として、「とてもよかった/まあまあよかった」と回答した子が過半数を超えていましたが、「あまりよくなかった」「よくなかった」と回答している子も2割前後いました。

子どもたちが、問題を自分自身で乗り越えていく過程を支えることができるよう、相談員の研鑽・資質向上を今後も図っていきます。

③それはどうしてですか？理由を教えてください。

◎とてもよかった/よかった(小5:42人、中2:17人)		
記載内容	小5	中2
話を真剣に聞いてくれた/優しかった/話しやすかった	18	1
解決できた/役に立つアドバイスをくれた	8	6
すっきりした/気分が楽になった	6	5
気持ちを分かってもらえた	6	0
◎どちらでもない(小5:8人、中2:3人)		
記載内容	小5	中2
思ったような対応ではなかった/相談しづらかった	5	0
解決しなかった	3	1
◎あまりよくなかった/よくなかった(小5:11人、中2:7人)		
記載内容	小5	中2
解決しなかった	4	3
思ったような対応ではなかった	5	1
相談しづらかった	2	0

(質問6:小学校5年生用)

「ハッピークローバー」は、小学校に「お手紙相談ポスト」を置いて、相談を受けつけています。「お手紙相談ポスト」を知っていますか？

	知っている	知らない	無回答
小学5年生	73.0%	26.6%	0.5%

①もし、なやみがあるときは、「お手紙相談ポスト」を使って、相談してみようと思いますか？

	思う	思わない	無回答
小学5年生	45.8%	52.8%	1.1%

令和2年度は「お手紙相談ポスト」を、離島を除く市内の全小学校に設置しています。  
 小学5年生のお手紙相談ポストの認知率は73.0%であり、45.8%の子どもたちが「ポストを使って相談してみようと思う」と回答していました。  
 これからも、子どもたちの相談を受けとめられるよう、お手紙相談ポストの活動を広げていきます。

②他にどんな相談方法があったらいいと思いますか？

記載内容	小5
インターネットを活用したりリモート相談	25
LINE等のアプリによるSNS相談	51
学校に来てほしい	56
悩みを拾い上げる方法(アンケート/1対1の面談)	21
お手紙相談ポストの改善(学年・教室に1つ設置/学校以外にポストを設置/周囲に分からないような工夫/郵便局で送れる手紙がいい/お返事に具体的な助言がほしい)	19
ハッピークローバーの啓発をする	11
関係する人との話し合いの場にしてほしい	3
既存の相談方法を続けてほしい(面談/電話/手紙/お手紙相談ポスト)	93
その他	28

他にあったらいいと思う相談方法については、「既存の相談方法を続けてほしい」という声に続き、「学校に来てほしい」「SNS相談」という声が多くなっていました。令和2年度はコロナ禍により、出張相談会が実施できなかった所です。子どもたちが相談しやすくなるよう、既存の方法、新しい方法共に、これからも検討をしていきます。

(質問6: 中学校2年生用)

「ハッピークローバー」は小学校にポストを置いて、お手紙の相談を受けつけています。相談ポストが中学校にあったら、利用してみようと思いますか？

	思う	思わない	無回答
中学2年生	30.5%	69.3%	0.2%

中学2年生の子どもたち30.5%が、「相談ポストがあれば、利用してみようと思う」と回答してくれました。  
令和2年度は、市内の中学校でも順次、ポスト配置を進めており、3校の中学校に配置をした所です。  
今後も、小学校だけでなく、中学校への相談ポストの配置を進めていきたいと思えます。

②他にどんな方法があったらいいと思いますか？

記 載 内 容	中2	
インターネットを活用したリモート相談	2	他にあったらいいと思う相談方法について、中学2年生からも「SNS相談」が多くあげられていました。 SNSの活用については、相談での活用、周知での活用等、検討をしていきます。
LINE等のアプリによるSNS相談	46	
学校に来てほしい	19	
悩みを拾い上げる方法(アンケート/1対1の面談)	16	
お手紙相談ポストの改善(学年・教室に1つ設置/学校以外にポストを設置/周囲に分からないような工夫/郵便局で送れる手紙がいい/お返事に具体的な助言がほしい)	7	
ハッピークローバーの啓発をする	6	
同年代で話し合える場の提供	2	
既存の相談方法を続けてほしい(面談/電話/手紙/お手紙相談ポスト)	28	
その他	7	

(質問7)あなたが希望すれば、「ハッピークローバー」は学校やコミュニティセンターなどで会ってお話することもできます。あなたはそれを知っていますか？

	知っている	知らない	無回答
全体	38.9%	60.3%	0.8%
小学5年生	42.9%	56.2%	0.9%
中学2年生	34.9%	64.4%	0.7%

当相談室が学校やコミュニティ・センターなどに  
出向いて面談することも可能であること  
について、「知っている」と答えた子どもは38.9%  
でした。  
相談のしやすさに、相談場所の要素は大きく影  
響すると思われるため、今後も周知を徹底して  
いきます。

(質問8)「ハッピークローバー」が配っているカードを持っていますか？

	はい	いいえ	無回答
全体	61.2%	38.5%	0.3%
小学5年生	70.5%	29.4%	0.1%
中学2年生	51.6%	47.9%	0.5%

カードの所持率は、全体の61.2%でした。  
小学生の子どもたちには、名札の裏にカードを入  
れてもらうようにしていますが、もっと多くの子どもたちに、  
カードを保持してもらえらる方法を検討していきます。

(質問9)「はぴくろ通信」を読んだことがありますか？

	ある	ない	無回答
全体	36.3%	62.7%	1.0%
小学5年生	39.0%	59.4%	1.6%
中学2年生	33.5%	66.0%	0.5%

全体の36.3%の子どもたちが、「はぴくろ通信を読んだことがある」と回答していました。

読んでみでの感想では、「分かりやすかった/内容が面白かった」という声が一番多くなっていました。

現在、はぴくろ通信では、なるべく子どもたちが内容に触れるだけで元気になれる内容を入れるように心がけています。今後も、読んでもらえる方法、通信の内容共に、検討をしていきます。

※「ある」と答えた子へ…感想や意見があれば教えてください。

記載内容	小5	中2
分かりやすかった/内容が面白かった	58	37
参考になる情報があった	28	22
相談しやすいと感じた	23	10
安心できる場所と感じた	13	6
悩んだときは相談してみようと思った	12	1
4コマ漫画を入れてほしい/大人にも配ってほしい/相談の実例を載せてほしい/配布時期に合わせた内容にしてほしい	7	1
その他	11	5

(質問10)宗像市子ども基本条例では、子どもには「安心して生きる権利」「自分らしく生きる権利」「豊かに育つ権利」「意見を表明する権利」があることを定めています。あなたはそれを知っていますか？

	知っている	知らない	無回答
全体	87.7%	11.9%	0.2%
小学5年生	90.4%	9.3%	0.1%
中学2年生	85.0%	14.6%	0.3%

「子どもの権利」の認知率は、全体の87.8%でした。大人も子どもも、子どもの権利を守っていくことが、子どもにやさしいまちにしていくためには必要です。今後も継続して、子どもの権利の周知をしていきます。